



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月29日

上場会社名 中部鋼板株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5461 URL <https://www.chubukohan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 久美男
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 武田 亨 (TEL) 052-661-3811
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	28,853	△16.7	2,391	△33.3	2,360	△35.4	1,435	△41.1
2020年3月期第3四半期	34,620	△10.8	3,587	129.5	3,650	120.0	2,435	130.6

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,936百万円(△23.6%) 2020年3月期第3四半期 2,532百万円(267.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	52.00	—
2020年3月期第3四半期	88.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	70,941	62,323	87.1
2020年3月期	68,276	61,151	88.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 61,801百万円 2020年3月期 60,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2021年3月期	—	8.00	—		
2021年3月期(予想)				10.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,900	△17.0	3,200	△31.2	3,000	△35.6	1,800	△34.5	65.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	30,200,000株	2020年3月期	30,200,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,596,588株	2020年3月期	2,610,944株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	27,597,670株	2020年3月期3Q	27,582,489株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の停滞、雇用・所得環境の悪化などにより厳しい状況が続きました。足元では政府の経済対策等により国内景気に緩やかな回復の兆しが見られたものの、さらなる感染の拡大が見られるなど先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましても、新型コロナウイルス感染症の長期化により事業活動全般に影響を受けました。主力セグメントである鉄鋼関連事業につきましては、企業の設備投資意欲が依然として低水準であることから、産業機械向け・建設機械向け需要は減少しました。また、物流倉庫や首都圏再開発案件等は計画通り動いているものの、中小物件の建設中止や延期により建築向け需要も減少しました。

レンタル事業につきましては、イベントの中止などから広告看板需要が減少し、店舗の営業時間短縮や休業などにより、外食産業向け需要も減少しました。物流事業につきましては需要先の生産活動が低迷したため、危険物倉庫取扱量は低調に推移しました。エンジニアリング事業につきましては、輸出・生産の減少により製造業の設備投資が減速しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は288億5千3百万円と前年同期比57億6千7百万円の減収、経常利益は23億6千万円と前年同期比12億9千万円の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億3千5百万円と前年同期比10億円の減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、土木需要など一部分野において需要回復の兆しが見られたものの、主需要先である産業機械・建設機械向け需要が低調に推移したため、主要製品である厚板の販売数量が前年同期比で減少し、販売価格につきましても前年同期比で下落しました。一方、主原料である鉄スクラップ価格は、下期に入り海外相場上昇の影響を受け急騰しました。その結果、売上高は268億2千3百万円と前年同期比56億9千5百万円の減収、セグメント利益(営業利益)は21億7千3百万円と前年同期比10億7千7百万円の減益となりました。

(レンタル事業)

レンタル事業につきましては、グリスフィルターレンタル枚数は営業エリアの拡大等により前年同期を上回りましたが、一方で外食産業の業績悪化に伴う厨房工事受注の減少や相次ぐイベント開催中止の影響により広告看板部門の受注が減少したことから、売上高は4億6千1百万円と前年同期比1千6百万円の減収、セグメント利益(営業利益)は2千6百万円と前年同期比4千万円の減益となりました。

(物流事業)

物流事業につきましては、需要の落ち込みにより危険物倉庫取扱量が減少したことから、売上高は5億1千8百万円と前年同期比4千万円の減収、セグメント利益(営業利益)は1億9千万円と前年同期比4千7百万円の減益となりました。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、大型案件の工期遅延等により、売上高は10億4千9百万円と前年同期比1千5百万円の減収、セグメント損失(営業損失)は5千7百万円(前年同四半期連結累計期間のセグメント損失(営業損失)は1千4百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産状況

(資産の部)

流動資産は445億4千万円で、前連結会計年度末より25億3千3百万円の増加となりました。その主な要因は、有価証券が減少したものの、受取手形及び売掛金、現金及び預金、商品及び製品、電子記録債権が増加したことによるものです。

固定資産は264億円で、前連結会計年度末より1億3千1百万円の増加となりました。その主な要因は、有形固定資産において減価償却が進んだものの、投資有価証券が増加したことによるものです。

(負債の部)

流動負債は75億1千1百万円で、前連結会計年度末より14億4千7百万円の増加となりました。その主な要因は、未払法人税等が減少したものの、支払手形及び買掛金が増加したことによるものです。

固定負債は11億6百万円で、前連結会計年度末より4千3百万円の増加となりました。その主な要因は、退職給付に係る負債が増加したことによるものです。

(純資産の部)

純資産は623億2千3百万円で、前連結会計年度末より11億7千2百万円の増加となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い、利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては、2020年11月2日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありませんが、市場環境の変化等により業績予想の修正を行う必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

また、期末配当金につきましては1株当たり10円を予定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,790	9,027
受取手形及び売掛金	9,623	13,216
電子記録債権	1,220	1,765
有価証券	17,900	14,000
商品及び製品	2,124	2,904
仕掛品	940	1,208
原材料及び貯蔵品	2,315	2,328
その他	91	87
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	42,007	44,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,658	7,445
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	10,579	9,793
土地	1,801	1,801
建設仮勘定	292	595
その他（純額）	2	1
有形固定資産合計	20,335	19,637
無形固定資産		
	74	161
投資その他の資産		
投資有価証券	4,666	5,681
退職給付に係る資産	38	11
繰延税金資産	677	431
その他	480	480
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	5,860	6,602
固定資産合計	26,269	26,400
資産合計	68,276	70,941

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,342	5,719
電子記録債務	67	204
未払金	307	718
未払法人税等	1,068	150
未払消費税等	598	128
賞与引当金	428	193
役員賞与引当金	6	3
その他	243	392
流動負債合計	6,063	7,511
固定負債		
役員退職慰労引当金	13	13
退職給付に係る負債	971	1,017
その他	76	75
固定負債合計	1,062	1,106
負債合計	7,125	8,617
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	4,670	4,672
利益剰余金	51,313	51,975
自己株式	△1,371	△1,363
株主資本合計	60,518	61,191
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251	673
為替換算調整勘定	△7	5
退職給付に係る調整累計額	△84	△69
その他の包括利益累計額合計	158	609
非支配株主持分	473	522
純資産合計	61,151	62,323
負債純資産合計	68,276	70,941

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	34,620	28,853
売上原価	27,148	22,966
売上総利益	7,472	5,886
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	2,065	1,770
役員報酬及び給料手当	875	864
賞与引当金繰入額	82	75
退職給付費用	58	74
その他	802	709
販売費及び一般管理費合計	3,884	3,494
営業利益	3,587	2,391
営業外収益		
受取利息	6	9
受取配当金	67	47
受取賃貸料	54	56
雑収入	22	24
営業外収益合計	149	137
営業外費用		
支払利息	4	4
固定資産処分損	49	117
為替差損	4	19
雑損失	29	28
営業外費用合計	86	169
経常利益	3,650	2,360
特別損失		
投資有価証券評価損	—	101
特別損失合計	—	101
税金等調整前四半期純利益	3,650	2,259
法人税等	1,153	774
四半期純利益	2,497	1,485
非支配株主に帰属する四半期純利益	61	49
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,435	1,435

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,497	1,485
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20	422
為替換算調整勘定	2	13
退職給付に係る調整額	12	15
その他の包括利益合計	35	450
四半期包括利益	2,532	1,936
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,470	1,886
非支配株主に係る四半期包括利益	61	49

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	32,518	477	558	1,065	34,620
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	20	3	2,177	592	2,794
計	32,538	481	2,736	1,657	37,415
セグメント利益又はセグメント損失(△)	3,250	66	238	△14	3,541

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,541
セグメント間取引消去	46
四半期連結損益計算書の営業利益	3,587

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング 事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	26,823	461	518	1,049	28,853
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	16	6	1,872	392	2,288
計	26,840	467	2,391	1,442	31,141
セグメント利益又はセグメント損失(△)	2,173	26	190	△57	2,333

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,333
セグメント間取引消去	58
四半期連結損益計算書の営業利益	2,391